

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 059	提案機関名 自然環境保全センター自然再生企画課
要望問題名 ニホンジカ保護管理における生息環境整備モデルの検証	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 ニホンジカ保護管理計画及び丹沢大山自然再生計画では、シカの保護管理と森林管理の一体的な実施を行うこととしており、東丹沢の県有林等のモデル区域でシカの管理捕獲、森林整備、モニタリングを実施している。モデル区域での取組実施から6年が経過しており、各種データが蓄積されてきていると考えられるため、各種データを統合的に整理・分析し、生息環境整備モデルとして一旦とりまとめ、今後のシカと森林の一体的管理の推進にあたっての検討材料を作成していただきたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術所 ③水産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	自然環境保全センター	担当部所	研究連携課
対応区分 ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可			
試験研究課題名 (①、②、④の場合) シカ森林管理一体的推進手法の開発			
対応の内容等 丹沢県有林をモデル区域としたシカの管理捕獲や森林整備は進んでいますが、広域でかつ時点間を比較できるモニタリングデータは平成22年度までのものしかありません。予定では次年度または再来年度に追跡調査を実施することとなっているため、それをまっけて総合解析したいと考えています。			
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			